

テレビ(ブラウン管型)からの出火

事故の概要

テレビ(ブラウン管型)から出火して、本体を焼損、テレビ棚と天井の一部および消火時の水でビデオデッキと電子レンジが汚れた。

事故の原因

長期使用(約20年以上)により、フライバックトランスが絶縁不良となって放電を生じ、付近の部品に火がつき本体カバーに燃え移ったものです。



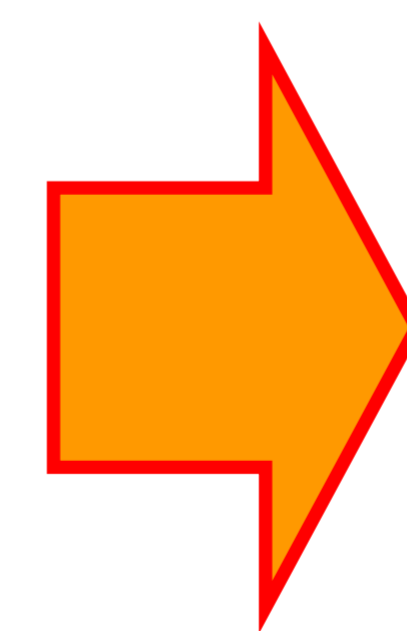
内部の部品から発火し、燃え上がるテレビ



事故防止のために

【安全チェックポイント】

- 電源スイッチを入れても、映像や音が出ない
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない
- 上下、または左右の画像が欠けて映る
- 映像が連続してチラついたり、揺れたりする。
- 変なニオイがしたり、煙が出たりする
- ジージー、パチパチなどの異常な音がする
- 内部に水や異物が入った



1つでも該当する場合、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店、メーカー等に連絡してください。